

ナウマン通信



2021年
7月5日発行
第12号

大阪市立我孫子南中学校

できないことほどやってみる！

日本のプロスポーツには様々なリーグがあります。サッカーはJリーグ、バスケットボールはBリーグ、バレーはVリーグなどの有名なもの以外に最近ではEリーグと呼ばれるゲームの大会などもあります。そんな中で日本初・世界初のプロダンサーの大会、Dリーグが話題になっています。そのDリーグで初代王者になったチームのダンサーであり振付師のRIEHATAが「情熱大陸」で紹介されました。今日の全校集会でお話しした内容です。少し補足をします。BTS、TWICE、NCTといった人気のK-POPアーティストを中心にしながら、EXILEやクリス・ブラウン、レディー・ガガまで世界中からダンスや振付の依頼が後をたたないRIEHATA。番組が初めてカメラを向けた日、彼女は世界初となるダンスのプロリーグ＝“Dリーグ”のROUND9に向けたりハーサル中だった。

今年1月に開幕した“Dリーグ”は、9つのチームが全12ROUNDを戦い抜き、7月のチャンピオンシップに進出した上位4チームから初代王者が選ばれる。RIEHATAは

「avex ROYALBRATS」というチームを率いて、優勝を目指していた。ダンサー兼ディレクターとして振付や衣装のみならず楽曲制作も手掛け、毎回違うアイデアを生み出していく。とにかくすべてにおいて、**一切妥協をしないプロ意識**を見せる。さらに“Dリーグ”の合間に縫ってGENERATIONSの新曲の振付をしたり、友人のAIのゲストダンサーとして駆け付けたり明け方まで仕事をする日もある中、初代王者に輝いた軌跡が紹介されました。

放送の中で、彼女の「**できないことほどやってみる**」という言葉が特に印象に残っています。校長先生もそうですがどうしてもできないことや苦手なことを後回しにし、できることや簡単なことから始めてしまい、結局はあきらめてしまうことが多い気がします。

みんなの生活に置き換えてみると先週、期末テストが終わりました。ナウマン通信の前号でも書きましたが、終わってからが勝負です。「**できなかった問題ほどやり直してみる**」ことが大切です。2021年も半分が過ぎました。また、新しい学年もいよいよ1学期が終わろうとしています。できないことから逃げずに挑戦していきながら悔いのないように1学期を締めくくりましょう。



© 日刊スポーツ